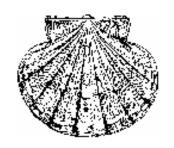
## 平成29年度ホタテガイ採苗通報(第5報)

平成29年5月11日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL: 0226-41-0652 FAX: 0226-41-0743

E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp

HP: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/ Facebook: https://www.facebook.com/kesuishi

気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852

水産技術総合センター TEL: 0225-24-0138

県漁協各支部青年部 研究会

# 稚貝の付着数が増加しています

・ 調査海域(唐桑及び岩井崎)では、採苗袋の投入時期となっています。

### 《調査結果の概要》 調査日:5月8日、同月9日

- ・ 調査地点の表層水温は10.0~11.6°C、10m水温は8.7~9.4°Cと、先週とほぼ同じでした。なお、昨年同時期の表層水温は10.6~11.6°C、10m水温は10.0~10.8°Cでしたので、昨年と比べると表層ではほぼ同じ、10m水温ではおよそ1°C低くなっています。
- ・ 10m曳きでの浮遊幼生数は、小~中型幼生が27~94個体/m³、大型幼生が3~22個体/m³と、 先週より増加(ほぼ同~4倍)しました。
- ・ 試験採苗器(1週間垂下)への稚貝の付着数は、只越(唐桑)では10m層で338個体/袋(先週98個体/袋)、岩井崎で136個体/袋(先週33個体/袋)と、先週よりも増加(3~4倍)しました。
- ・ その他(ムラサキイガイ等)の浮遊幼生も先週より増加しました。なお、試験採苗器内にもその 他の付着稚貝が多く見られました。

#### 表 浮遊幼生等調査結果

調査点調査月日	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクト ンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m³		その他(ムラサキイガイ等)	ホタテガイ付着稚貝数
			250ミクロン未満	250ミクロン以上	幼生数	個体/袋
			(小型~中型)	(大型)	個体/m³	(投入日-回収日)
只越(唐桑) 5/9	10.9/8.9	10m曳	70	22	90	338 (5/2-5/9)
		20m曳	94	30	120	462 (5/2-5/9)
岩井崎 5/8	11.6/8.7	10m曳	47	10	41	136 (5/1-5/8)
大前見(大島) 5/8	10.0/9.4	10m曳	30	5	34	
唐島(大島) 5/8	10.3/9.0	10m曳	27	3	17	

#### **県外情報**

#### 青森県(5/11)

東湾では付着盛期になっていることから、採苗器の投入完了を呼びかけ。

#### <u>岩手県(5/10)</u>

付着稚貝数が増加。採苗器投入の時期に入ったと考えられる。